

プラチナ構想ネットワーク マンスリーニュース

10月21日(木)に第12回会員総会並びに第9回プラチナ大賞最終審査発表会・表彰式を開催しました。会員総会では、当会の一般社団法人化をご承認いただきました。今後、新法人設立にかかる準備を加速し、新法人への会員移行に関する手続きなどをご案内いたします。引き続きプラチナ構想ネットワークへご理解・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

◆第12回会員総会を経て、一般社団法人化に向けて動き出します

今回の会員総会では、2020年度活動報告・決算報告、2021年度活動計画・予算に加えて一般社団法人設立の件もご審議いただき、すべての議案が承認されました。

当会の活動は、理念の確立・普及、人材養成の段階から、現在は社会実装中心の段階に入り、充実の度を増しています。特に、自治体の課題と企業や大学のノウハウ・スキルのマッチングを触媒し、健康経営、第一次産業、再生可能エネルギー、教育・人材養成、観光、個別地域活性化の設計、などを中心に多くの試みが行われ、それらのいくつかは具体的な取組を生み出す等、真の実装段階に入りつつあります。

そのため組織形態も、安定的な運営や活動の継続性の確保を目指して、これまでの民間任意団体から一般社団法人に転換することといたしました。一般社団法人化により、運営のガバナンス向上、具体的な事業への関与度の向上、補助金活用や寄付金募集など財務基盤の強化が期待できます。

SDGs や Society5.0 など世界でもわが国でも持続可能な開発、脱炭素化、循環型社会や人間中心の社会を構築する動きが本格化してきました。こうした動きを加速すべく、当会も一般社団法人化を通じて、プラチナ社会の実現に向けて、より一層尽力してまいります。ぜひ、新たな一般社団法人にも継続的にご参加をお願いいたします。

今後、定款の確定、公証人役場での定款の認証取得、設立書類の作成、法人の登記を経て、現行会員への新社団法人への入会（移行）のご案内、手続きを進めてまいります。

◆プラチナ懇談会を再開します

プラチナ懇談会は、小宮山会長の司会のもと、会員ご本人が10名程度出席し、プラチナ社会に関する様々な話題で意見交換を行う場です。コロナ禍でしばらく中断していましたが、緊急事態宣言の解除を受けて、対面で再開いたします。再開第一弾は11月30日（火）に東京・大手町の東京会館です。参加ご希望の方は早めにお申し込みください。

◆会員連携支援プロジェクトに新たな提案がありました

提案者・テーマ：株式会社三菱総合研究所・一般社団法人エコツツエリア協会

「逆参勤交代が拓く地方創生の未来」

- 働き方改革と地方創生の同時実現を目指して、都市部住民が地方で期間限定型リモートワークを行う
- 京丹後市、浜松市での逆参勤交代のトライアルにご参加いただける方々を募集
- 当会のサーキュラーエコノミー分科会での検討結果を踏まえ、人材を派遣いただける企業や受け皿となる自治体の募集を行う予定

◆第9回プラチナ大賞最終審査発表会・表彰式を開催しました

15件の素晴らしい取組みのプレゼンテーションが行われ、大賞2件が決定しました。

■大賞・総務大臣賞：

- 国立大学法人北海道大学 COI 拠点・岩見沢市
- 「日本で一番母子にやさしい、市民が主役のまちづくり：日本初の健康経営都市 岩見沢市との挑戦 ～新公共・新産業エコシステムを構築し、更なる持続的な進化、そして他地域展開～」

■大賞・経済産業大臣賞：

- 三井住友信託銀行株式会社
- 「森林信託事業」

また、15件の大賞・優秀賞とは別に、岩手県・一般社団法人高齢者の見守りとコミュニティづくり促進協議会「北いわてにおけるAI/ICT活用による能動的見守り」と株式会社堀場製作所「「はかる」と「わかる」体験を子どもたちに」の取組みに審査委員特別賞が授与されました。

各取組みの発表は、下記のURLからご覧になれます。ぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLVa0-PARA0kcO7ZeIGo-8UGrdsJYNX0X6>

◆サーキュラーエコノミーワーキンググループ（WG）で複数の分科会が立ち上がっています

4回の全体ワーキングを踏まえ、以下の分科会が立ち上がっています。ご関心のある方は事務局までご連絡ください。

- 逆参勤交代
- インフラ・施設の長寿命化
- 地域グリーン水素

◆プラチナ構想スクール（自治体職員向け研修）を実施中です

全国の自治体から13名が参加しています。第4回は11月12日、13日に開催します。今回は、東京大学名誉教授の秋山弘子氏から「長寿社会の課題と可能性」を、みちのりホールディングス代表取締役グループCEOの松本順氏から「少子高齢時代の地域交通」を、北海道大学 COI 拠点長の吉野正則氏から「日本で一番母子にやさしい、市民が主役のまちづくり」を、弘前大学 COI 副拠点長の村下公一氏から「弘前大 COI：市民を巻き込むオープンイノベーション 2.0 への挑戦」をお話いただきます。法人会員の聴講も受け付けています。ご関心のある方は事務局までご連絡ください（11月10日申込締切）。

◆プラチナ構想ネットワーク会員数

11月に入会された会員は以下のとおりです。会員総数は400を超えました。

自治体会員：佐久市（長野県）、豊岡市（兵庫県）

法人会員：株式会社アクシス

ベンチャー企業会員：株式会社 MK 総合研究所

賞名	取組み名称	団体名称
大賞 総務大臣賞	日本で一番母子にやさしい、市民が主役のまちづくり：日本初の健康経営都市 岩見沢市との挑戦～新公共・新産業エコシステムを構築し、更なる持続的な進化、そして他地域展開～	国立大学法人 北海道大学COI拠点、岩見沢市(北海道)
大賞 経済産業大臣賞	森林信託事業	三井住友信託銀行株式会社
優秀賞 全員参加の環境・社会再生賞	地域協働で「水の都・三島」の環境資源を再生「水と緑のネットワーク」創造事業	特定非営利活動法人グラウンドワーク三島
優秀賞 グリーン技術革新賞	生分解性樹脂BioPBSと地域資源を用いた循環型社会の構築	株式会社三菱ケミカルホールディングス、三菱ケミカル株式会社
優秀賞 新時代のファイナンス賞	ブレンドファイナンス手法を用いた共創に基づくリスクマネーの調達～第三セクター兼営会社「のぞ」の車両更新と地域経済活性化のためのインバウンド投資の取組み	ミュージックセキュリティーズ株式会社
優秀賞 ナイスマッチング賞	自由な外出を支える交通医療プラットフォーム「ドコケア」	ケアプロ株式会社
優秀賞 新型コロナ対策賞	自分で作れるIoT ifLink を活用した新型コロナ対策ソリューション	東芝デジタルソリューションズ株式会社、株式会社東芝、一般社団法人 ifLink オープンコミュニティ
優秀賞 森林資源循環活用賞	日本の森林資源循環と地域活性化を実現する2MW 地域密着型バイオマス発電の事業化	清水建設株式会社、信州ウッドパワ株式会社、信州ウッドチップ株式会社
優秀賞 ウェルビーイング賞	自然環境での生産性向上を提案する「憩うまちこうみ」のセラピープログラム	憩うまちこうみ協議会、小海町(長野県)
優秀賞 CASEチャレンジ賞	次世代自動車センター浜松による輸送用機器関連の地域中小企業に対する支援事業～産業界と連携した支援体制の構築と、実践的な支援事業の展開～	浜松市(静岡県)、公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構、静岡県
優秀賞 DXチャレンジ賞	「スマートステーションflat (フラット)」～定型業務の集約と ICT 活用で「働き方改革」の推進へ～	埼玉県
優秀賞 ワーケーション先進賞	都市部と地域の関係性を再構築する「日本型ワーケーション」モデル	和歌山県
優秀賞 未来の田舎賞	持続可能な未来の田舎をつくる、新たな地域の拠点「準Lab.(はやぶさらぼ)」	八頭町、株式会社シーセブンハブサ
優秀賞 きらし生き生き賞	閉じこもり高齢者の社会参加と未来を担う子供の育成を目的とする「オンラインコミュニティ：イキテラ」の創生	宮城県(長崎県)、一般社団法人 我見、ゆえに我あり、未来こども工房合同会社
優秀賞 インクルーシブ・アートビジネス賞	障がい者アートの商業化～「支援活動」から「事業活動」へ～	株式会社大分銀行

自治体会員	197 団体
法人会員	79 社
ベンチャー企業会員	38 社
特別会員	83 人
海外会員	7 人
合計	404 会員

プラチナ構想ネットワーク事務局 担当：平石、藤本

Email：jimuinfo@platinum-network.jp URL：<https://www.platinum-network.jp/>

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10-3 tel：03-6858-3546